

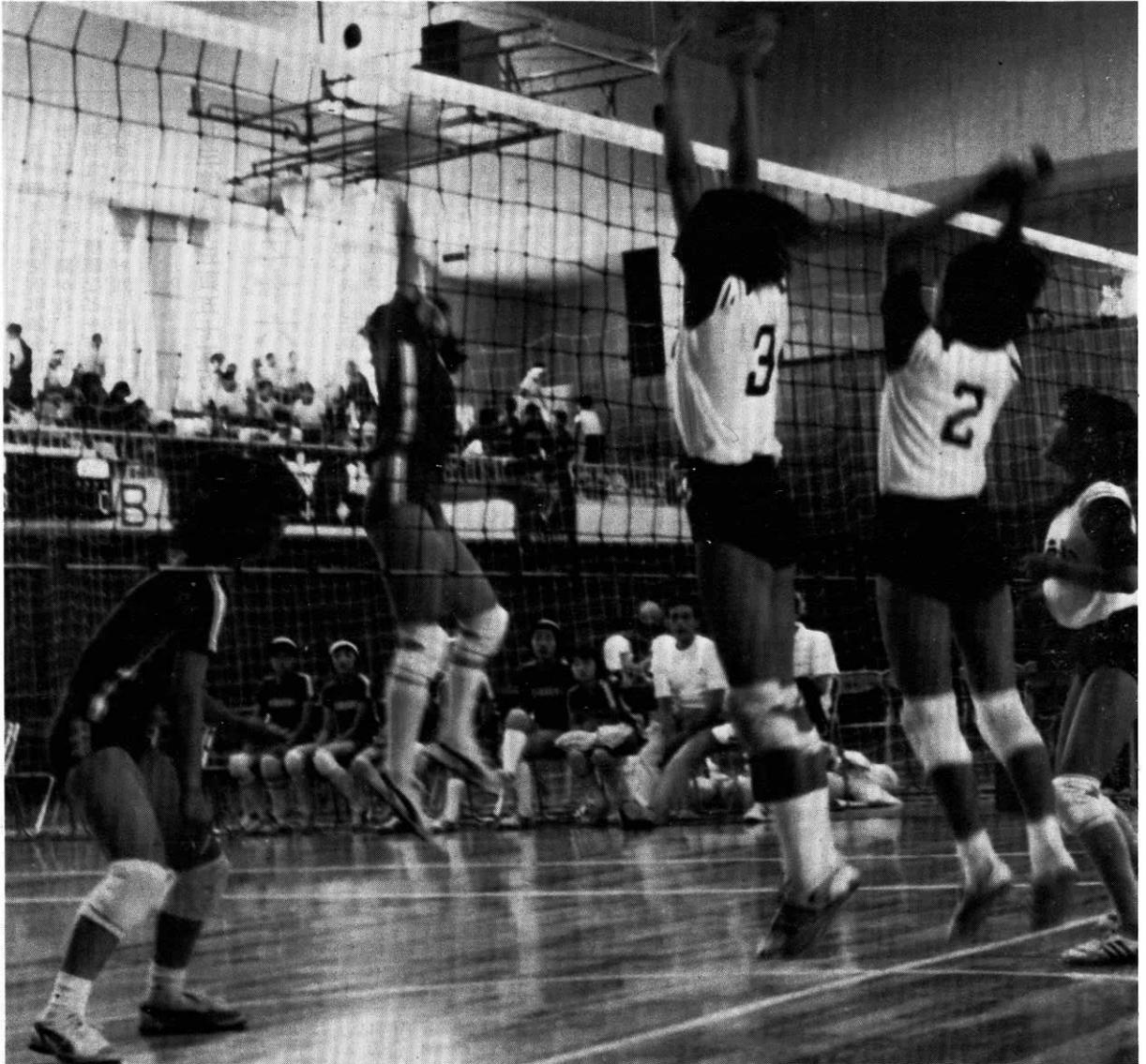
たかのす

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

5月31日現在		(前月比)
総人口	25,442人	(21人増)
男	12,444人	(15人増)
女	12,998人	(6人増)
世帯数	7,048世帯	(3世帯増)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



小学校女子バレーボールの熱戦

第20回町内小学校女子バレーボール大会が、6月30日午前9時から鷹巣体育館で行われました。

試合は、出場6校で予選リーグのあと、上位4校で決勝トーナメントを行いました。会場には応援の児童や父兄が多数つめかけ、選手の一挙一動に盛んな声援をおくっていました。結果は、優勝鷹巣小 2位西小 3位東小 中央小でした。

№.412

54・7・15

6月定例町議会

町道改良、舗装整備費など可決

＝議会に交通対策特別委員会を設置＝

五十四年六月定例町議会は、六月十八日から二十七日までの十日間の会期で開かれ、一般会計及び特別会計、条例改正、工事請負契約、請願などを審議して閉会しましたので、決定した内容等についてお知らせします。

三億八千五百五十五万七千円を修正

一般会計 三十六億九千万円余に

一般会計は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ三億八千五百五十七万七千円を追加し、総額は三十六億九千二百三万五千円となりました。

今回の修正の主なものは、陸上競技場の建設、黒沢・明利又の二地区に生活改善センターの建設、町道の改良・舗装整備等のほかに、債務負担分のグラウンド用地繰上償還などを計上しております。

補正した主なものは次のとおりです。

追加。主なものは、墓地公園特別会計繰入金八百六十二万五千円と塵芥処理費七十三万五千円。

上競技場建設 五千六百三十三万九千円の追加。

千八百八十七万五千円の追加。主なものは、日中友好農業青年の翼研修補助三十二万五千円、栄農協運営費補助七百万円、明利又、黒沢生活改善センター建設事業二千七百七十七万二千円、七座体育館建設事業六千三百九十八万八千円、水田利用再編対策補助六百四十八万四千円、広域適正防除合理化推進事業補助二百五十六万七千円、地方増強対策事業補助百七十四万円、県食肉流通公社出資金十五万円、小糠沢線農道測量委託百二十六万円、碓岱かんばい事業補助四百八十八万円、地籍調査測量委託三百二十六万九千九百円、林野整備機械導入補助

老人居室貸付金を追加 百九十七万二千円の追加。

万円、老人居室整備資金貸付金三百万円、母子家庭住宅整備貸付金百二十万円、保育園関係に四百八十八万八千円。

地区遺族会補助二十五万円、地区老人クラブ、敬老会補助百二十五

万九千九百円、林野整備機械導入補助

二百七十三万円、鷹森峰越林道改良工事五百六十六万九千円。▽商工費 百八十九万四千円の追加。木材の町づくり補助五十万円、建具・木工組合合併補助十万円、中央公園関係六十七万六千円、消費者行政推進四十四万三千円、湯の岱温泉保守委託十七万五千円。

五百六十五万三千円、公共土木施設災害復旧十二カ所二千七百八十七千円。諸支出金は、七千八百七十七千円の追加で、内容は、グラウンド用地債務負担分借入金繰上償還三千四百五十万九千九百円、東中岱土地購入二千六百八十三万二千円、グラウンド代替用地購入四百三十三万円など。

除雪機械購入一千二百八十四万四千円、修路夫共済制度百八十九万四千円、舗装補修一千五十万円、道路改良工事二百七十万円、舗装新設工事六百三十万円、排水改良工事二百万円、橋梁維持工事七十万円、道路バリエード三十万円、中岱都市下水路工事一千二百六十万円、都市公園の園路工事一千五百五十五千円。

▽地方交付税四千七百三十三万四千円、▽国庫支出金三千四百八十一万五千円、▽県支出金六百四十一万二千円、▽財産収入七百九十二万九千九百九十九万九千九百九十九円、▽繰入金九百九十九万九千九百九十九円、▽諸収入三万円、▽町債四千四百三十万円。

明利又・黒沢に生活改善センターを建設 一億一千八百八十七万五千円の追加。

決定した財産区会計 綴子財産区会計補正予算 五十七万円を追加、歳入歳出それぞれの総額は五百七十三万三千円に。

児童用相撲土俵を購入 千二百七十三万円の追加。

歳入は、全額前年度繰越金。歳出は、一般会計への繰入金で地区婦人会などへの補助金。▽栄財産区会計補正予算 一千六百六十八万八千円を追加、歳入歳出それぞれ五千四百五十二千円に。

北幼稚園庭整備五十万円、栄公民館屋根風害復旧四十五万円、学校開放指導員謝金百四十一万円、児童用マット土俵三十五万円、スキー場ヒュッテ補修八十九万六千九百九十八円八千円、テニスコース備品四十四万四千円、体育館カーテン取り工七十三万円、プール温水シャワー工事六十一万円。

歳入は、全額前年度繰越金。歳出は、作業道取付けなど工事に三百七十九万八千円と一般

▽災害復旧費 三千二百七十四万円の追加で、農業災害復旧九カ所

歳入は、全額前年度繰越金。歳出は、作業道取付けなど工事に三百七十九万八千円と一般

会計への繰出金で、栄農協への運営補助七百万円、ほかに老人クラブ、体育振興会、敬老会などへの補助金。

▽坊沢財産区会計補正予算
五十八万二千円を追加、歳入歳出それぞれの総額は五百九十六万七千円に。

歳入は、全額前年度繰越金。歳出は、一般会計への繰出金で、敬老会、体育振興会への補助金七座財産区会計補正予算
二百十二万八千円を追加、歳入歳出それぞれの総額は九百十七万五千円に。

歳入は、土地売却収入百三十九万三千円と前年度繰越金。歳出は、全額財産管理費。

▽沢口財産区会計補正予算
四十万円を追加、歳入歳出それぞれの総額は四百六十一万九千円に。

歳入は、全額前年度繰越金。歳出は、一般会計への繰出金で、敬老会、老人クラブ、婦人会、体育振興会などへの補助金。

▽七日市財産区会計補正予算
三百七十八万五千円を追加、歳入歳出それぞれの総額は一千三百二十八万八千円に。

歳入は、全額前年度繰越金。歳出は、一般会計への繰出金で、敬老会、老人クラブ、体育振興会などへの補助金。

決定した特別会計

▽国民健康保険会計補正予算
歳入歳出それぞれ八億三千四百五十九万千円は変更なし。歳入で、保険税現年度分五千五百

四万九千円を減額し、相当額を前年度繰越金で追加。
▽墓地公園会計補正予算
八百六十二万五千円を追加、歳入歳出それぞれ二千五百十五万円に。

歳入は、全額一般会計繰出金。歳出は、管理棟新築三百六十一万円、共同解体移転工事二百四十万円、新聞広告百三十五万円、墓地改葬補償百万円ほか。

決定した条例の改正

▽国民健康保険条例の一部改正
改正の主な点は次のとおりです。
保険税最高限度額が十九万円から二十二万円に、納期が四期から六期に改正されたほか、減税世帯に対する減税額の増額、みなし法人課税を選択した場合に係る課税の特例五十四年度が五十九年度までに。

なお、被保険者均等割額六千円は改正されておりません。

南鷹巣団地に町営

住宅二十六戸建設

決定した工事請負契約締結

南鷹巣団地に建設する簡易耐火構造二階建住宅二十六戸を総額一億二千五百五十万五千円で、次の三工区に分け工事をすすめることになりました。

▽第一工区Ⅱ六戸建一棟、四戸建一棟、計十戸
▽請負額Ⅱ四千百二十万
▽請負者Ⅱ畠山

工務店 畠山光由

▽第二工区Ⅱ四戸建二棟・計八戸
▽請負額Ⅱ三千七百七十七万五千円
▽請負者Ⅱ鷹巣工務店 村上啓一

▽第三工区Ⅱ四戸建二棟・計八戸
▽請負額Ⅱ三千七百十八万円
▽請負者Ⅱ貝塚建設 貝塚利一郎

※工事期限は、いずれも十月三十一日まで、一戸当たりの面積は六十四・九八平方メートル。

七座簡易水道工事

七座地区に新設する七座簡易水道事業は、工事費一億六千八百八十八万円で、次の三工区に分け工事をすすめます。

▽管工事Ⅱ送水管、配水管、消火栓十四基
▽請負額Ⅱ一億二千六百八十万円
▽請負者Ⅱ鷹巣水道施設工業共同企業体 佐々木鉄男

▽土木工事Ⅱ浄水場、配水池、取水井、管理室
▽請負額Ⅱ二千九百八十八万円
▽請負者Ⅱ鷹巣土建工業 河田重夫

▽電気工事Ⅱ取水ポンプ、送水ポンプ、電気計装 動力計装盤、水位計、流量計ほか電気関係工事
▽請負額Ⅱ一千九百四十万円
▽請負者Ⅱ本荘電気工事 塩谷和久

採択となった請願

▽阿仁合線廃止反対に関する請願（請願者Ⅱ鷹巣地区労議長）

▽小ヶ田駅に上り一番と下り最終列車が停車することについての陳情（小ヶ田、川口、緑ヶ丘）

▽米飯学校給食実施に関する請願（管内六農協組合長）

▽五十四年度産米の政府買入価格等に関する陳情（鷹巣農協組合長 外七名）

▽五十四年度産米政府買入れ価格の大幅引上げに関する請願（県米価対策共闘会議議長）

▽五十四年度産米政府買入れ価格要求と米穀政策確立ならびに農業基本政策確立に関する陳情書（農協婦人部・同青年部）

▽五十四年度の農政確立と要求米価実現についての陳情（県主食集荷商業協同組合理事長外）

決定した議会の意見書

▽国鉄地方線の維持と運行確保に関する意見書（提出先Ⅱ内閣総理大臣外三名へ）

▽国鉄阿仁合線小ヶ田駅に全乗客列車停車に関する意見書（秋田鉄道管理局長へ）

▽五十四年度産米の政府買入れ等に関する意見書（内閣総理大臣外四名へ）

交付特別委員長に

花田大四郎氏

町内の国道一〇五号線（鷹巣橋、その他）は、慢性的な交通渋滞の現況にあり、これを解消するための同バイパス建設問題、県道路線の変更による中併新橋架橋の建設促進問題など、交通体系の整備促進に関する現状調査とその対策を構するため、議会に交通対策特別委員会を設置することを決め、次の議員を特別委員に選任しました。
▽委員長Ⅱ花田大四郎
▽副委員長Ⅱ永井与蔵
▽委員Ⅱ佐藤嘉美、小松惣一、高橋祐三郎、今野実、間瀬久蔵、成田稔

継続審議となった議案

▽財産処分について（七座財産区）
▽五十三年度鷹巣町上水道事業会計歳入歳出決算認定について
▽町道路線の認定について

上水道事業 順調に推移

五十三年度上水道事業会計決算が六月定例議会に上提され、建設水道常任委員会に付託、審議中ですが、その内容をみますと、一般会計からの繰入れや経営健全化に努めた結果、二千八百万円台の純益決算となり、累積欠損金も大幅に圧縮されております。
業務量は、給水件数が二千三百五十五件、給水量六千九万五千九百七十一立方メートル。

経理は、事業収益一億八百八十四万七千二百四十四円、事業費八千四百八十八万五千七百一十四円で、当年度純利益は二千八百三十六万四千百十三円をあげることができ、累積欠損金を一千七百二十万六千八百五十二円までに圧縮しております。

東小学校で創立百周年記念式典

二百年に向け 飛躍を誓う

東小学校（吉成誠一校長）の創立百周年記念式典が、六月二十五日午前九時から同校体育館に児童二百三十六人のほか、教職員や来賓、それに地域関係者など、およそ五百人が出席して盛大に行われました。

明治十二年に創立

同校は、明治十二年六月二十五日摩当部落に栄学校として創立されたのが始まり。その後、同十四年五月には太田分校を設立、同十六年に摩当、太田とも鷹巣尋常小

学校に統合となるが、同二十五年十月には太田に栄尋常小学校を開校して摩当は分校に、同三十六年二月には太田、摩当がそれぞれ独立校となっております。

昭和二年、両校を廃校し栄尋常小学校を設立、翌三年十一月には米代川沿いの太田古川敷に校舎が落成して、太田、

輝かしい実績

この間同校は、学問と労働を両立させる「労作教育」や「職業教育」で、幾多の輝かしい教育効果をあげ、教育関係者の注目を集めるとともに、学習面、スポーツ面でも着々と実績をかさね、三十四年四月には全県にさきがけて完全給食を実施し表彰を受けたほか、学研賞、ソニー科学賞、子ども銀行全国表彰、斉藤憲三科学助成賞、よい歯の日本医師会賞、全国優良PTA文部大臣賞など、数々の大賞を受賞しています。

式典で、吉成校長は「輝かしい栄光を築いた先輩に感謝するとともに、次の百年に向け、太陽が東からのことばのように旭日昇天の東小学校たるべく、体を鍛え、心を磨き、未来社会を創造していく

たくましい子どもづくりに邁進したい」と、力強くあいさつ。
続いて案内教育委員長、出川町長、沢田議長、中島北教育事務所長、岩谷PTA会長らが、それぞれ同校の輝かしい業績をたたえるとともに、二十一世紀に向って限りない前進を期待すると、お祝いのことばを述べました。
このあと、児童ひとりひとり力が強く喜びの呼びかけを行ったあと、児童と職員の創作による記念の歌「東の子」が高らかに発表され、参集者から大きな拍手が送られていました。

記念碑を建立

式典後は、同校の百周年実行委員会が建立した記念碑の除幕式を行いました。実行委員会では記念碑のほかに学校にピアノ、ステーション帳を贈ったほか、校庭の環境整備と記念誌の発行を行っています。

午後からは記念祝賀会が開かれ、地元の太田番楽や同校卒業生の民謡歌手斉藤京子さんも特別出演して、盛大に東小学校の百周年を祝い合っていました。

祝東小学校創立百周年記念



摩当が実質統合しております。その後、国の教育制度改制により尋常高等小学校、国民学校など、校名の改称を経ながら二十二年に栄小学校に、三十年、米代川改修にともない現在地に校舎を新築、四十五年七月一日学区変更により東小学校と改称して現在に至っております。



東小百周年記念碑

町長 日誌

6月16日～6月30日

- 16日 鷹巣消防友の会
- 17日 町議会本会議
- 20日 町議会本会議（一般質問）
- 21日 町議会常任委員会
- 22日 鷹巣町防犯組合総会
- 23日 移動動物園オープン
- 24日 前山支部防犯組合総会
- 24日 沢口地区さなぶり運動会
- 25日 大平町運動会
- 25日 鷹巣母子福祉会総会
- 25日 東小学校創立百周年記念式典および記念祝賀会
- 27日 町議会本会議（最終日）
- 28日 県町村会建設委員会（秋田市）
- 29日 北秋田土地改良協会総会
- 30日 大野台開発推進協議会、阿仁鷹巣観光協会総会（合川町）
- 議 会 日 誌
- 6月16日～6月30日
- 18日 町議会本会議
- 20日 町議会本会議（一般質問）
- 21日 総務、教育民生常任委員会
- 22日 総務、教育民生、建設水道常任委員会
- 23日 総務、産業経済、建設水道常任委員会
- 25日 議会運営委員会
- 26日 産業経済常任委員会
- 27日 東小学校創立百周年記念式典および記念祝賀会
- 27日 総務常任委員会
- 30日 町議会本会議（最終日）
- 大野台開発推進協議会

国民年金

受けていますか
障害年金



国民年金も制度発足以来、二十年を迎え、近年受給者が急増していることから、年金に対する関心が高まっています。

今回は、日頃特に質問や問い合わせの多い障害年金について、その概要をお知らせします。

〔障害年金〕

障害年金とは、原則として国民年金に加入している間に病気やけ

がをして、国民年金法で定める程度の障害者となったときに支給される年金のことです。また、二十歳前から身体や精神などに障害があり、障害者となっていた場合は障害福祉年金の対象となり、二十歳に達したときから支給されることとなります。

〔障害の状態〕

年金の対象となる障害の状態とは、身体や精神などが永続的、または長期的に回復しない障害の状態をいっております。したがって一時的な障害は対象になりません。

〔障害の程度〕

障害年金の受けられる程度は、国民年金法別表で定められており

〓 県農近ゼミナール〓
藤島、染谷氏が農業士に



藤島さん



染谷さん

月七日大曲市で開かれましたが、席上、当町から農近ゼミの最高称号である「指導農業士」に、綴子藤島茂男さん(47)。「経営農業士」に、高野尻染谷龍一さん(34)の二人が選ばれ、認定証書が交付されました。

農近ゼミ称号は、経歴や経営能力、指導力をみて青年農業士、経営農業士、指導農業士の三つの部門農業士制があり、「経営農業士」は、県農業会議の会員で二十八歳から四十二歳までの人。「指導農

業士」は、農業の技術と経営能力にすぐれ、農業青年の育成指導のできる四十一歳以上の人―で、それぞれ各称号ともきわめて優秀であることと、厳しい条件がついています。藤島さんは、稲作プラス肉用牛の複合経営を確立、技術と経営は地域の模範。現在、集落農場、和牛組合、肥育牛組合の会長を。染谷さんは、花きの高水準化で専業経営を確立。現在、キク、ストック、カーネーションを生産、地区花き生産連、県連役員を務め、両氏とも、それぞれ経営の安定と合理化、各組織でのリーダーとしての活動が高く評価されたものであり、今後とも活躍が大きく期待されます。

ますが、一般的な目安として、おむね日常生活の喪失の度合いによって次のように区分されております。
▽一級の程度―日常生活の用を自分ですることができない程度の障害で、他人の介助がなければ生活できない程度のもの
▽二級の程度―常時他人の介助を受けるほどではないが、日常生活に著しい制限を受ける程度のも

〔請求できる者〕

◆障害年金
障害年金(障害福祉年金を除く)を受ける前提として、次の要件を満たさなければなりません。
▽傷病による初診日(医師の診断)に国民年金に加入していて、六十五歳前であること。

▽法で定める一定期間の納付要件(通算年金も含む)を満たしていること
▽外部障害などで症状が固定しているか、または内部障害などのため、初診日から一年六カ月を経過して治療の効果が期待できない状態であり、法別表(一・二級)に該当する程度の障害があること

◆障害福祉年金
障害福祉年金は、初診日が二十歳前の障害者や、昭和三十六年四月一日にすでに五十歳をこえて国民年金に加入できなかった人が、七十歳に達する前に法別表に定める程度の障害者となったときに、請求することができます。
※特別児童扶養手当を受給されて

いた児童は、対象者となります。障害年金のご相談や請求には身体障害者手帳、または精神障害者療育手帳などを持参すると参考になります。お気軽に役場年金係へご相談ください。



税金はみんなのため
に使われる

私たちが健康で快適な生活ができるように、国や地方公共団体は社会福祉を充実したり、住宅や道路の整備、教育や科学の振興を図るなど幅広い活動を行っています。これらの活動に必要な費用は、その社会を構成している私たちがみんなが分担し、出し合っているかなくてはなりません。これが社会共通の経費「税金」です。そこで、私たちが納める税金千円がどのように使われているか、昭和五十四年度の国の一般会計予算で説明しますと、
▽ 私たちの健康や生活を守るために 二百三十七円
▽ 住宅や道路の整備のために 百六十九円
▽ 教育や科学の振興のために 百一十一円
▽ 地方財政の援助のために 百五十五円
▽ 国債の償還や利子支払のために 百六円
▽ 国土の防衛のために 五十四円
▽ その他、物価の安定などのために 百六十八円

石油、電気、ガス——これらのエネルギーなしには、わたしたちの暮らしは一日たりとも成り立たないといってしまうでしょう。

とくに、わが国の場合は、産業・輸送・民生すべてのエネルギー需給の約七割を石油でまかなっており、

暮らしを支える 石油

り、その石油の九九・七％は海外から輸入しています。

わたしたちの暮らしを支えるエネルギーはそのほとんどを「輸入石油」に依存しているのです。

資源に乏しいわが国としては、文字通り、一滴たりとも石油をおろそかにできません。

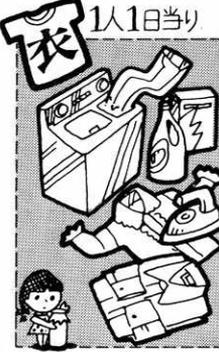
石油は限りある資源

エネルギーを大切にしましょう

わたしたちは毎日の生活で、どのくらいのエネルギーを使っているのでしょうか？ (石油換算)



親子4人の標準世帯 ●世帯主40歳、妻35歳、長男12歳、長女8歳、●木造1戸建住宅3LDK(82.5㎡)2住む●主な耐久消費財/自動車1台、クーラー1台、年収400万円。

 <p>衣 1人1日当り</p> <p>牛乳びん 約1本分</p>	 <p>食 1人1日当り</p> <p>牛乳びん 約5本分</p>	 <p>住 1人1日当り</p> <p>牛乳びん 約6本分</p>	 <p>その他 1人1日当り</p> <p>牛乳びん 約5本分</p>
---	---	---	--

1人1日当り 牛乳びん 約 **17** 本分 $\times 4 =$ **68** 本分



わたしたちは、日常の生活でいたい、どれくらいエネルギーを使っているのでしょうか。

科学技術庁資源調査所がまとめた「ライフサイクル・エネルギーに関する調査研究」による試算では、家庭生活を営む上で、日本人一人一日当たり、牛乳びん約十七本分の石油を使っている勘定になります。

牛乳びん約十七本分の石油——これは電気やガスなど直接使うエネルギーだけでなく、住居や衣服、食料品など生活必需品を作るに使われた間接エネルギーも含めて、石油に換算したもので、親子四人の標準世帯では牛乳びん約六十八本分に相当します。

これをもとに、全国民が一年間に使う家庭用エネルギーを計算しますと、石油換算で約一億五千万キロリットルになり、国全体の年間総エネルギー消費量の約四割に相当します。

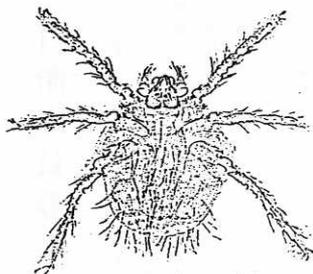
ツツガ虫病に注意を!!

ツツガ虫(ダニ類)によるツツガ虫病は、今年すでに県内で六名発生しております。

その地域は、能代市、鷹巣町、阿仁町、森吉町と、北秋山本地方に見られ、これからも発生する恐れがありますので、秋田大学医学部の須藤教授と、鷹巣保健所長の小林喬吉氏にお聞きしましたので紹介します。

◎：ツツガ虫にさされた時の症状は、主に皮膚の軟い部位にいらいらした感じ、また「チカツ」とするような感じがします。

ツツガ虫病原体を持っていると、刺された人は高熱、発疹、あるいは刺された場所近くのリンパ線がはれてきます。十日もたつと頭痛や肝臓腫大、肝機能に異常をきた



アカツツガムシ幼虫

し、死亡することもあります。

◎：それでは、ツツガ虫に刺されたらどうしたらよいでしょうか。第一に不明な高熱、発疹がないかどうかを自己診断をする。第二に全身をくまなくみて、刺された口の発見につとめる(刺し口は隠れた所が多い)。第三に第一、第二

の症状を確認(疑いも含む)したら、すみやかに医師の診断をうけ治療することになります。

◎：予防については、現在のところ予防接種、注射もなく、ツツガ虫と野ねずみの絶滅にあるわけですが、大変困難なので個人的な防衛対策が望まれます。特に感染地域への立入抑制はもちろんですが立ち入る場合、また立ち入ったあとは次のことに注意してください。

▽長くつの着用、素膚を露出させない。
▽地面に長時間腰をおろさない。
▽帰宅後はすぐに更衣、入浴をする。

▽立入時の衣服は、すぐに洗たくをする。

なお、予防のための薬として、岩城製薬「リペラン」六百五十円、三共製薬「モスパゾル」五百五十円が市販されておりますので、露出部位に塗布することもよさそうです。

つて、加入の手続きをはじめ保険料の納付、その他学働保険事務を一括して処理するものです。

従業員が三百人(金融・保険・不動産、小売り、サービス業は五十人、卸売業は百人)以下の事業主の方であれば、だれでも、この制度を利用できます。

詳しいことは、大館公共職業安定所鷹巣出張所(電話二局一二四〇番)でご相談ください。

事務処理を代行してくれる 労働保険事務 組合制度

従業員を一人でも雇用する事業主のみなさんは、業種や規模のいかんを問わず、すべて労働保険(労働保険および雇用保険)に加入しなければなりません。



図書館だより

夏休みに図書館をご利用ください。

夏休みの朝、夕、気分の良い時間に、まとまった本を読んでみませんか。町の図書館にはたくさんの本がありますので、ご利用ください。

開館午前八時半から午後六時まで(日曜は五時まで)貸出し・一回に二冊まで、期間は一週間まで。

夏休みの読書用 図書紹介

- ▽一般
 - 美紀夫) 川は生きている(富山和子) 荒野にネコは生きぬいて(G・D・グリフィス作 前田美恵子訳)
 - ▽中学校
 - 広野の旅人たち(川村たかし) 太陽の子(灰谷健次郎) 太陽の絵筆(藤沢友一)
 - ▽高学年 高等学校
 - ベル・リラー・戦火の中の犬(シラー・パンフォード作 中村妙子訳)
- ▽一校
 - 一校の糸(宮尾登美子)

第二十五回

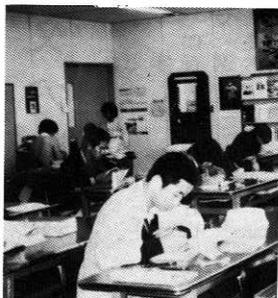
青少年読書感想文 コンクール課題図書

▽小学校低学年

とうきちとむじな(松谷みよ子) くさいろのマフラー(後藤竜二) ちびぞうトト(M・D・モスキん) のうさぎにげろ(伊藤政顕)

▽小学校高学年

おかあさんだいらい(安藤



▽つづり方特選佳品集 全二十二巻 小学校から中学校まで

▽新日本児童文学選 全十二巻

▽樟鳩十 動物シリーズ

▽少年少女

▽ファール昆虫記 全八巻

▽幼年伝記物語・全二十二巻

▽ママお話しを聞かせて

▽童話シリーズ 全四巻

おしらせ
おしらせ
おしらせ

大学選抜相撲大会

『七月二十九日・体育館で』

第十回全日本大学選抜相撲秋田大会は、七月二十九日午前九時から鷹巣体育館特設土俵で行われま

す。出場校は、東日本、西日本の大会でそれぞれ上位入賞して出場権を獲得した十二校で、東日本は、明治、拓殖、東京農業、中央、日本、駒沢、日本体育、専修、法政の九大学。西日本は、近畿、同志社、愛知学院の三大学。

競技は、団体戦が予選三回戦を行い、上位八校で決勝トーナメントで行われることになっており、土俵上の熱戦が期待されます。なお、大学相撲の準備と後仕末のため、七月二十四日から三十一日まで体育館は休館となりますのでお知らせします。

統計グラフィコン クール作品募集

県と県統計協会では、統計思想の普及向上と統計の表現技術を高めるため、第三十回統計グラフィコンクールを行います。

応募資格は、第一部『小学校一〜三年、第二部『小学校四〜六年、第三部『中学校、第四部『高校以上の生徒・学生、第五部『一般。

課題は、各部とも自由。ただし、第一部は、児童が観察した結果をグラフにしたもの。第二部は、既存統計の利用、または生徒が観察した結果をグラフにしたもの。作品は、九月五日（水）まで。

秋田市山王四丁目一番一号 県企画調整部統計課あて送付ください。なお、規格等くわしくは、役場企画財政課企画係へ。

内職のあっせん

電気部品、またはミシンがけの経験ある方は、内職のあっせんをいたします。

希望者がまとまるとまると講習会、または個人指導いたしますので、お気軽に役場商工観光課（電話二一〇一一一 内線二四八）まで申し込んでください。

自衛隊員募集

自衛隊では、五十四年度第二次二等陸士、海士および空士の隊員募集を行っています。

募集期間は、九月三十日まで。日曜、祝日を除く毎日試験を行っています。

試験場所は、自衛隊秋田地方連絡部大館出張所（大館市金坂三十五番五号）。

お問い合わせ、申し込みともに同所へ。

保母試験

五十四年度秋田県保母試験が、九月三日、四日の両日、県正庁と秋田短期大学を会場に実施されます。

受験申請書の受付は、七月二十日から八月五日まで。

受験希望の方は、県民生部児童家庭課 保育所係に受験申請してください。くわしいことについても、同係へお問い合わせ下さい。

善意

このほど南鷹巣 工藤真由美さん（高一）、守仁くん（中二）姉弟から、新聞配達代六、〇〇〇円、おごつかいの五円五二、五二〇円、一円五二、一三〇円、計一〇、六五〇円、町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。



工藤真由美さんと守仁くん

成人記念作文の募集

昭和五十四年度の成人式は、別掲の通り行うことになりました。

教育委員会では、この機会に成人された皆さんから作文を募集し、若人の建設的な意見をとりに入れた新しい町づくりの糧にしたいと考え、左記要項で、成人記念作文を募集することにしました。

募集要項

- ▽資格 今年、成人式を迎えられる男女。
- ▽題 ① 成人になって思うこと ② 省エネ時代に生きる若者 ③ こんな鷹巣町にしたい ④ 職場（サークル等）を通

- ▽字数 しての生きがい 四百字詰原稿用紙五枚以内
- ▽選考 優秀作を若干名
- ▽発表 本人へ直接通知すると同時に町広報、新聞に掲載します。また成人式当日、会場で作文を朗読していただきます。
- ▽締め切り 八月一日
- ▽応募方法 教育委員会（または公民館）へ郵送又は直接お届けください。優秀作に選ばれた方には、薄謝をします。

成人式のご案内

本年度の成人式は、八月十五日鷹巣町公民館において行います。

今回成人式を迎える方は、昭和三十三年四月二日から昭和三十四年四月一日までのあいだに生まれた町内居住者となります。のちほど案内状を差し上げます。

なお、就職、学生等で町外に出ている方でも、参加を希望する方は、家族を通して八月五日まで、住所、氏名、生年月日、世帯主名、続柄を教育委員会社会教育課にご連絡ください。電話は、二局一〇一一番、内線二六四となっています。

カメラ・ルポ

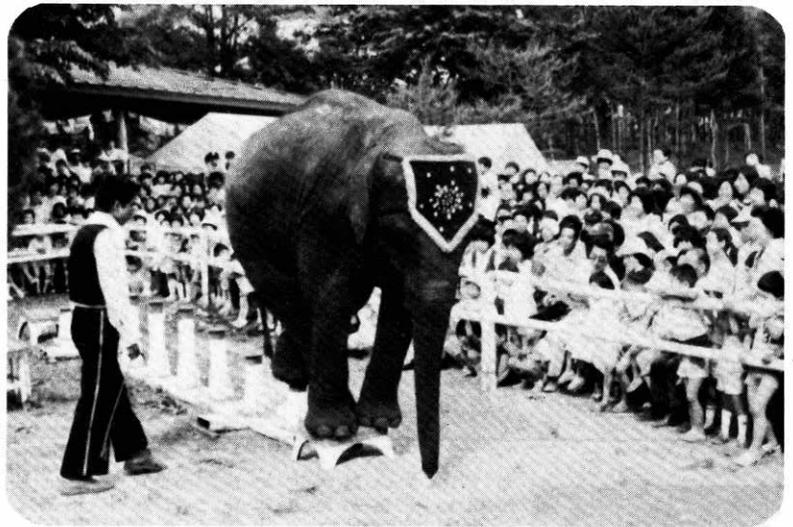
カメラ・ルポ

カメラ・ルポ



『農林高校生が通学路に』
 フラワーボックス

鷹巣農林高校農林クラブの生徒たちが、六月二十九日通学路およそ一キロにフラワーボックス二百個を設置、道ゆく人たちの目を楽しませています。
 フラワーボックスは、同校の列車通学生の通学路である鷹巣駅から、米代町、役場前、旭町を経て同校までの約一キロに、日頃お世話になっているお礼にと設置したもので、今年で三年目になります。



『中央公園で移動動物園』
 世界の珍獣三百頭

秋田テレビ主催の「アフリカンサファリと動物ショー」が、六月二十四日から七月十五日まで中央公園の児童遊園地で開催されました。
 動物園には、ライオン、トラ、キリン、シマウマ、ラクダ、ゴリラ、コンドルなど世界の珍獣百種三百頭、それに象やチンパンジーの楽しいショーなど、訪れた人たちの目を楽しませていました。



『交通安全子ども自転車大会』
 鷹小Aチームが優勝

第五回鷹巣町交通安全子ども自転車大会が、六月二十四日午前九時三十分から警察署で行われました。
 大会には、三校五チーム（一チーム四人）が参加し、実技と筆記の交通常識、道路標識、交通規制、技能安全などで日頃の安全運転ぶりを競い合いましたが、優勝は鷹巣Aチーム（片山禎仁、武石敏行、佐藤充、戸沢孝紀）、二位鷹小B、三位綴子小A、四位綴子小B、五位南小の順でした。

家庭不和が 少年非行の原因

仙台・青葉女子学園視察記

六月十五日・鷹巣・阿仁更生保護婦人会（会長奈良幸恵）四十八名は、仙台市にある青葉女子学園を視察した。ここは東北六県の家庭裁判所から送られた非行のある十四歳から二十歳までの少女たちを収容し、教科、職業、生活指導により、社会に復帰できるように教育する施設で、現在は四十五名入



青葉学園

ついていた。一行が着いたのは午前九時、朝礼の時間で、生徒たちは中庭運動場を二列に並んで走っていた。体育館に案内され待っていると、斎藤園長が見えられ、一行を歓迎し、大要つぎのようなことを話してくれた。

中二の頃が危険なとき
 この少女たちの非行は、ぐ犯（将来犯罪の心配のある者）が六十％で、その中の四十％が窃盗である。高校進学のための成績のランクづけをされる中学二年生の頃が危険な時で、下校時の列車やバスの待ち時間に集団で万引きする例が多い。

家庭不和が非行に走らせる。
 入所の時、付添ってくる両親を見てみると、よくしゃべる母親、無口で小さくなっている父親が多い。子供に関係のないことでの夫婦けんか、男女関係のもつれからの離婚と性的生活の乱れなどを見せつけられた子は、親に対する悩みをもっている。お父さんは立派な人だと思っていたのに、私の知らないことを母から聞かされた。と……、そして心の葛藤が、その救いを外での非行に求める。

肌で育てられなかった子たち
 この少女たちに「家に帰って一番先にしたいことは？」と聞くと、「お母さんと同じふとんに寝てみたい。お父さんと手をつないで散歩したい。」と言う。

「母は家を建てるお金を稼ぐのだと、いつも外に出て働いていた。カゼを引いた私は独り床についてとてもさびしかった。家なんかいないから、母がそばにいてほしいかった。」（作文から）

愛情に飢えた少女は、ふとしたことから男性にやさしくされると、ころりとまいてしまう。忙しいからとか、格好が悪いからとかで、母乳で子供を育てたがらない若い母親がいるようだが、考えなければいけないことである。

世間ていを気にする親たち
 非行から立ち直った少女たちはみな「ここに入れてもらって良かった。私の現在があるのは、ここのおかげです。」と言う。

しかし、親は子どもの非行事実を認めながらも、世間ていを気にして施設に入れたがらない。そして重症になってから送られてくる者が多い。子供は純真そのものである。それを非行に走らせているのは大人達である。と、結んで約三十分にわたる講話を終った。

明るいふんいき
 教室や寮舎を見せてもらったがとても明るい雰囲気であった。普通または、やや上の能力の子が多いので、習字や絵にそれが表れていた。体格が良く、顔形の整った子が多いようである。

（長崎 久）

部落訪問



二 ほん すぎ 本 杉

連日の梅雨続きで、糠沢川の水は濁って勢いよく流れている。大畑部落をすぎると、谷は急に狭く、岩壁と濃い緑の中で溪流は幅広い滝をつくっていた。段々水田を過ぎると沢が広くなり二本杉部落が数箇所におかれて点在する。現在十三戸、役場からは十一軒ある。

大畑部落からの別家（畠山氏）と、奥の岩谷部落からの別家（佐藤氏）によって開拓されたもので、享保郡邑（一七二七）には家十一軒とある、という。

お宮には樹令五百年になる杉と、二百年になる姫小松の太木があるというので行って見た。高さ十四、五米もの高台にある境内は猫の額のように狭く、前後左右が崖になり、ブナと杉の巨木に囲まれていた。神木と称する杉は直径二米近くもあろうか、根は盛りあがって大地にしがみついていた。社殿には稲作日本一で授賞された畠山喜作氏（八十四歳）の写真が猷納されていた。

二本杉部落会館は「へき地診療所」になっており、こと岩谷の人達のために毎週一回、米内沢病院から医師が来て診てくれている。

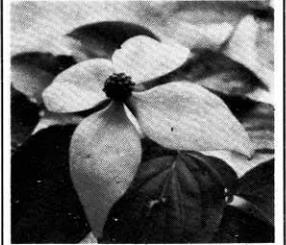
婦人たちは、農協婦人部の活動が活発だし、若者たちは岩谷大畑、ひまわり団地といっしょになって、この奥の山「高坂戸」の名をとった「たかげど」クラブをつくって朝野球で活躍している。（公民館長 長崎 久）



この日は、老人クラブの人達が花壇づくりをしていた。会長の畠山吉治さんは、「なにせ、はじからはじめて約一軒もあるものだから、タイヤ四十を準備したが必要なくなりました。」と言いながら、道端の草を鎌で刈って、タイヤを据えつけ土を入れていた。

綴子村史によると、二本杉は今から約四百年前、手前の

みんなの広場



やまぼうし

やまぐわ。秋、実が赤く熟して食べられる。山の実では最高の味。

(南小・阿部達雄先生)

音楽への誘い

妹尾館 佐藤 修悦 (25)



文明開化と共に伝わった西洋音楽以来、日

本人の音楽に対する観念が大きく変わって来たことは、皆さんご存知でしょう。メロディー、リズム、ハーモニー、これらがまざり合い、この組み合わせを聞くことにより我々は、美しい感情やさまざまな心の動きを導き出すことができるのです。



わたしのおとうさん

わたしのおとうさんは、まい日会しゃへ行つて、かえつてくると「つかれたなあ。」といひます。日よう日も、じぶんのへやでなにか書いてがなばつています。わたしがあてから、がなばつています。

広報のしおり

ゆかた

ゆかたがけて花火見物というのは、だれでもが思い浮かべる夏の光景ですが、復活の兆しをうかがわせる花火とは逆に、ゆかたの人気は

自分で声を出すかわりに楽器を手にするのが何よりも楽しみでした。それが病み付きになり、今では数年前から始めたマンドリンの演奏を毎週金曜日、午後七時頃から公民館で楽しんでます。私は、さっぱり上達しません。仲間と顔を合わせると楽しいし、それが明日への希望として返つて来るのです。皆さんも一曲でも弾けるようになった時の喜びを、いっしょに味わつてみませんか。音楽は「音学」ではなくて、あくまでも楽しめる「音楽」であつてほしいのです。

最後に、スポーツ、音楽に限らず何か一つでもいいから、趣味が持てるほどの心の余裕を持ちましょう。

わたしのこともしんばいして、「きよう学校でなんのべんきようをしてきた。」と聞きます。



中央小学校 2年 村上 ちか子

下落の傾向に歯止めがかからないというのが実情のようです。日本ゆかた連合会の集計では、昨年の日本国内のゆかた地販売量は二百三十万反、最盛期の三十九年に比べると五分の一以下という状態だそうです。ゆかた地を扱っている大手商社の話では「昨年の販売量の落ち込みはとくにひどく、

前年比二十五%減。値上げと夏の長雨がひびいたというのが一般的な見方ですが、根本的には日本人の着物離れがあるのではないかと。ことは値下げしているのに、いく分盛り返すかも知れないが、線香花火に終わる気がする」と、湿っぽい表情です。

わがサークル

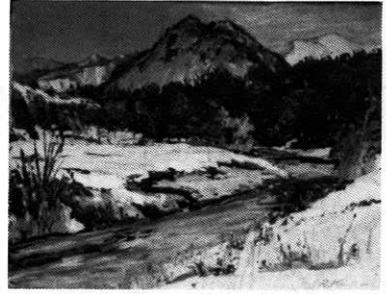
＝鷹巣バレエ教室＝

レエを通じて、学校、幼稚園における芸能教育を延長し、低学年の興味中心から出発して、生徒自身の感情で理解出来る教育的なバレエの修練と、さらに将来の発展に必要な一般的基本訓練を行います。昨年の鷹巣町文化祭の出演が初舞台ですが、教室独自の発表会を開くことが、私始め、生徒、父兄の夢です。レッスンは、週一回、火曜日三時より教会幼稚園でレッスンいたしております。(紹介者 戸松くみ子)

当バレエ教室は、昨年の五月より開設いたしました。一年と一カ月が過ぎました。生徒さんは、幼稚園生と小学生で約二十人の小さな世帯ですが、ほとんどお休みも少なく、ようやく私の指導にも慣れ、踊る楽しさ、きびしさも少しは理解してきたように思えます。鷹巣町のバレエの歴史は、三人位の先生によつて十年以上前から続いております。このバレエの歴史を続けてゆくためにも鷹巣町から後継者が出てくれることを願い、微力ながら指導し、育ててゆきたいと思ひます。当バレエ教室は、児童生徒にバ



おしらせ



一線美術会会員 九島繁二氏

ださい。
※場所は、いずれも鷹巣保健所で
す。

胃の集団検診

ガン予防対策の一環として実施
している胃の集団検診は、七月十
七日から八月四日まで次の地域に
なっております。

検診時間は、いずれも午前六時
から七時まで。検診前日の夕食後
は、お茶、おやつ等を取らないで
ください。

検診料は、一人六百円(生保世
帯無料)です。

- 7月17日 藤株、小摩当(藤株
会館) 18日 堂ヶ岱、高村岱(堂
ヶ岱会館) 19日 舟場(舟場会
館) 20日 小ヶ田、川口、湯
車(小ヶ田会館) 27日 緑ヶ丘
(緑ヶ丘会館) 28日 蟹沢(蟹
沢会館) 31日 向黒沢(向黒沢
中央) 8月1日 田沢、大沢、
李岱(摩当生活センター) 2日
摩当(同) 3日 あけぼの町
(鷹巣公民館) 4日 伊勢町、
新旭町、森館町(同)

出かせぎ者の
健康診断

出かせぎに行く予定の方を対象
にした健康診断を、次の日程によ
り実施いたします。時間は、いず
れも午後一時から三時まで。

8月6日 七日市地区(七日市

基幹集落センター) 7日 綴子
地区(綴子公民館) 8日 栄地
区(太田児童館) 9日 沢口地
区(脇神会館) 10日 七座・坊
沢地区(坊沢公民館)
なお、健康診断終了後、安全就
労についての懇談会を開きますの
で、多数ご参加くださるよう願
います。

予
防接種

生後二十四か月から四十八か月
までの出生者を対象に、百日せき、
ジフテリア、破傷風の三種混合ワ
クチンの予防接種を行います。

接種日は、鷹巣地区以外の方は
三十日、鷹巣地区の方は三十一日。
受付時間は、午後一時から午後
二時まで。鷹巣公民館保健相談室
で行います。おいでの方は必ず母
子手帳を持参ください。

摩当・陣場岱間で
一部分車両通行止

摩当・陣場岱間の陣場岱橋欠損
のため、七月三日から当分の間、
車両通行止めとなります。

お問い合わせは、役場建設課工
務係(電話二一一一一 内線二
七四)へ。

テニスコートの
利用について!!

中央公園野球場となりに完成し

た町営テニスコートは、一般開放
され、大いに利用されています。
なお、団体等で利用される場合
は、トラブル等のないよう、前も
って教育委員会社会教育課(電話
二局一一一番)に申し込み、許
可を得てから使用するようにして
ください。

香
典返し

このほど次のかたから、香典返
しにと町社会福祉協議会へ寄付金
がありました。

- ご芳志に深く感謝いたします。
▽田中 九島要治郎さんから亡父
佐吉さんの香典返し
二〇、〇〇〇円
▽湯車 佐藤一郎さんから亡父藤
一さんの香典返し
二〇、〇〇〇円
▽坊沢羽立 津谷喜久雄さんから
亡父喜六さんの香典返し
二〇、〇〇〇円



6月16日〜6月30日

誕生おめでとうございます

- 小前 清史(清美 長男) 前山
千葉 正隆(昭平 長男) 横 淵
千葉 奏子(昭平 三女) 横 淵
成田 拓朗(浩一 長男) 東横町
小笠原由希(政美 長女) 綴子大畑
畠山 卓也(浩 長男) 藤 株
畠山 友幸(幸夫 二男) 南鷹巣
河田 衣代(隆一 長女) 三吉町

- 佐藤 徹(洋悦 二男) 坊山
佐藤美佳子(昭行 長女) 摩 当
桜庭 丈子(三千雄 長女) 蟹 沢
松野 秀毅(秀俊 長男) 大 町
成田 旭(三男 二男) 新田中

二人の前途を祝福いたします

- 金 沢 幸 治
武 藤 厚 子
熊 谷 初 夫
佐 藤 京 子
本 城 耕 二
畠 山 美 智 子
加 藤 志 有 子
鈴 木 義 則
千 葉 義 則
吉 田 キ ヌ 子
藤 原 雅 己
石 川 美 知 子
釜 田 美 智 子
津 谷 和 久
小 山 笑 千 子
三 沢 祥 治 郎
北 山 チ サ 子
成 田 喜 代 美
黒 沢 喜 代 美
工 藤 綾 子
大 高 政 信
桜 庭 澄 子

おくやみ申しあげます

- 佐藤 末吉(81歳) 新舟見町
佐藤 藤一(72歳) 湯 車
高橋喜一郎(48歳) 摩 当
小坂 久子(3歳) 岩 坂
佐藤 ミサ(51歳) 糠 沢